実施状況調査報告書（スポーツ振興くじ助成）

■活動概要

助成年度	令和 7 年度
助成団体	一般社団法人 Fohlen スポーツアカデミー
事業細目名	総合型地域スポーツクラブマネジャー設置事業
事業名	フォーレンスポーツクラブ活動事業
助成金額	1,555,000 円

総合型地域スポーツクラブ活動助成（クラブマネジャー設置事業）で一般社団法人 Fohlen スポーツアカデミー(以下、クラブ)が行っている「フォーレンスポーツクラブ活動事業」の実施状況について調査を行いました。

クラブは平成 25 年に設立され、現在は、サッカー教室とヨガ教室の 2 種目を中心に活動しており、会員は小中学生を中心に約 200 名が在籍しています。活動場所は、調査で訪れたフォーレン・フットボール・パークに加え、近隣の複数の高校のグラウンドにて各地域の子供たちを集めたサッカー教室も開催しているとのことです。

調査当日は、小学校低学年向けのサッカー教室が開催されていました。屋外での夕方の開催ということもあり、少し冷え込む中でしたが、ナイター設備のある人工芝のグラウンドにて、子ども達は周囲と声を掛け合いながら、指導者の指示の下、元気よく活動している様子でした。

■助成の意義

くじ助成を受けたきっかけは、設備費用等で経費がかかり、クラブマネジャーの賃金に関して経済的に厳しい事情があったところ、他クラブでクラブマネジャー設置事業の助成を受けたことがある知人から紹介されて申請をしたとのことでした。

助成を受けたことで、クラブマネジャーの設置が可能となり、クラブの安定的な運営に繋がったそうです。また、広告費や広報活動等に資金を回すことができ、地域におけるクラブの認知度が向上したとのことです。

■事業効果を高めるための取り組み

クラブでは、SNS 広告や口コミ、スクール検索サイトを活用した広報活動を行い、地元企業からの協賛金確保にも努めることで財政基盤の強化を図っているそうです。同一地域内にサッカークラブが多くあることから、指導者の質の担保や、地域の小中学生への送迎など、他のクラブとの差別化を図る取組に注力しているとのことでした。現在は、ヨガ教室を始めたばかりで成人や高齢者の参加は少ない状況にあるという課題があり、ヨガ教室が軌道に乗った後は、体操教室を開設する計画があり、地域に開かれたクラブづくりを進めているとのことでした。

また、今後はグラウンドゴルフで施設内を無料貸出している地域の長寿会との連携を検討していきたいとのことです。さらに、部活動の地域展開に対応するため、学校との連携を強化し、受け皿としての役割を果たすことを目指しているとのことでした。

■その他

今後、クラブでは生涯スポーツや介護予防事業にも取り組み、地域全体の健康づくりに貢献する方針とのことです。スポーツ文化の創造と健康で文化的な地域社会の構築を目指し、行政や地域企業との協力体制をさらに強化していく予定だそうです。

■所感

今回の調査では、クラブマネジャー設置による運営体制の強化と企業協賛を活用した財政基盤の安定化といった内容が特に印象的でした。さらに、充実した施設を活用し、サッカー教室運営のノウハウを生かしながら、幅広い世代を対象とした取り組みに関する展望を確認することができました。地域のスポーツ環境をより包括的に整備しようとする姿勢が強く感じられたため、今後も地域に根差した総合型地域スポーツクラブとして発展していくことを期待しております。

（令和 7 年 10 月 21 日往査）

（写真）ヨガ教室・サッカー教室の様子
（※写真提供：一般社団法人 Fohlen スポーツアカデミー）



